香港・マカオに行ってきました

本庁支部　　石川　由紀美

とうとう回って来てしまいました。福建の投稿が…。新採のときに書いて以来十数年ぶりに。今まで、その季節がきても、何となくすり抜けて来ていたのですが、今回はダメでした。上司からのご指名で、逃げる訳にはいかない状況が出来上がっていました。テーマも、「〇〇について書いたらいいんじゃない？」というアドバイスを頂きましたが、小難しい内容でしたので、丁重にお断りさせて頂くことにしました。（内緒で…。N課長、大変申し訳ございません。）

と、言うわけで、最近行ってきた香港・マカオ旅行について書こうと思います。きっかけは、私の尊敬するお姉様二人と飲んでいたときでした。

Ｓお姉様:「旅行行きたいよね。行くなら海外がいいよね？アジア圏とか？」

Ａお姉様:「うんうん。行きたい！アジア圏にあんまり行ったことないからいいかも！近場だしね。」

私:「行きたいです！私、海外にほとんど行ったことがないので。」

というお酒が入った勢いで盛り上がり、それが実現した形となりました。今振り返ると、飲み会の会話で盛り上がっていたことが実現するなんてなんかすごい…と改めて感じている今日この頃です。

（聖ポール天主堂と私たち）

（セナド広場）

前置きが長くなってしまいましたが、今回の旅行ではまずマカオに行きました。マカオでは、世界遺産に登録されている聖ポール天主堂・セナド広場等を散策し、カジノやお買い物等が楽しめる巨大複合施設へ行き、世界最高位置でのバンジージャンプが有名なマカオタワーに行きました。マカオは、かつてポルトガルの統治下にあった国だけあって、ヨーロッパ調の建造物が多数あり、そこに中国の下町のような風情が混在している不思議な場所でした。また、カジノで有名な場所でもあるので、昼と夜の雰囲気は全く異なり、夜のマカオはとても派手

（マカオタワー展望台にある透明床からの景色）

で、活気に溢れている印象を受けました。そして、マカオタワーの展望台には、東京タワーと同じく透明な床があるのですが、そこに立った時には、高所恐怖症でない私でも足がすくみ、震えました。

（香港の夜景）

その後、香港へ行き、夜景の観賞、香港の中心街をオープントップバスで回るなど、香港では夜の観光がメインでした。香港の夜景は、世界三大夜景の一つとして有名ですが、やはり間近で見る夜景は迫力があり綺麗としか言いようがありませんでした。また、テレビでよく目にする屋根の無い２階建てのバスに乗り、香港の街を観光したのですが、テレビで見ていた世界を実際に感じることができてとてもうれしくテンションが上がり、バスで街を巡っている間中、キャーキャー叫んでは写真を撮りまくりました。

（オープントップバスからの景色）

旅行の間は天候にも恵まれ、本当に楽しい時間を過ごすことができ、とても思い出に残る旅となりました。思い出と言えば、観光はもちろんですが、どこに行っても食べ物がおいしく、常にお腹いっぱいの状態で行動をしていました。帰って体重計に乗り、顔が青ざめたのは言うまでもありません…。

最後に、今回の旅行に際し、後ろに隠れるばっかりで何もできない私を引っ張って海外に連れて行ってくださったＳお姉様、Ａお姉様、本当にありがとうございました。こんな私で良ければまた一緒に旅行に行ってあげてください。今度は、少しでもお役に立てるようになっていたいと思います。

＊　建設技術情報センター　試験研究課